

# 大山町の町の花・町の木・町民歌が決まりました！

## 《選定委員会が答申》

大山町町の花・町の木選定委員会では6月4日に町長から諮問を受けていた、「町の花」「町の木」並びに「町民歌」を制定することについて、8月20日に選定委員会を開催し、募集の結果やご意見について選定委員会で慎重に審議し、「大山町」にふさわしい「町の花」「町の木」の選定を行いました。また「町民歌」についてもアンケート結果を踏まえ策定することについての意見をまとめました。

8月26日に、大山町町の花・町の木選定委員会 鷲見寛幸委員長から森田町長へ答申書が手渡されました。

10月10日に開催される合併10周年記念式典において制定いたします。



▲町長に答申する鷲見委員長（左）

### ○町の花 『ハマナス』

〔選定理由〕

ハマナスは自生南限地帯として天然記念物に指定されていることなどから町民にも名前をよく知られているものと思われ、今回の応募結果からも半数近くの方が応募されている状況から、町の花としてふさわしいものとして選定します。

〔特徴〕

ハマナスはバラ科に属する植物で、初夏になるとピンク色の花を咲かせ、秋には梨果に似た橙色の実をつけます。

松河原のハマナスは『ハマナス自生南限地帯』として1983（昭和58）年、国の天然記念物に指定されています。



### ○町の木 『ダイセンキャラボク』

〔選定理由〕

今回の応募結果からも8割の方が応募されており、国の特別天然記念物に指定されている大群落は全国的にも珍しく、町民の認知度も高く町の木としてふさわしいものとして選定します。

〔特徴〕

キャラボクはイチイの変種で、日本海側の高山に分布。葉は針葉で枝の周囲から出ており、秋には雌木に淡紅色の実がなります。

大山の8合目あたりから頂上の間にある北西側約8haの緩斜面には群落が広がっており、キャラボクの群落としては日本最大で『大山のダイセンキャラボク純林』として1952（昭和27）年、国の特別天然記念物に指定されています。また、鳥取県の県木でもあります。



### ○町民歌 『大山賛歌』

〔委員会の意見〕

大山賛歌は昭和47年2月に開催された大山国体冬季大会記念として作られました。今回のアンケート結果からも8割を超える方が大山賛歌を町民歌として制定することに対し賛同されたものと思います。

合併後、大山賛歌体操やイベントなどでも耳にする機会も増えたことから、町民の皆さんへ親しまれてきたものと考えられ、大山賛歌を町民歌として制定してよいという結論に至りました。